

キャラクター名
日向 タケル (ひゅうが たける)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ			年齢		16
オプション	覚醒	渴望	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	安定した家庭		経験	平凡	邂逅	まだない

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	3	1	1			5	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	2		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 隠知加知	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
戦闘準備 - マイナー		5r		9		2,3,4 肉体のダイス+[3+2] 攻撃力+[1+8]
接近攻撃	白兵	10r+2		13		1,2,3,5 C値-2+戦闘準備+攻撃力+[2×2]
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
	0				

所持品	
コネ：噂好きの友人	
コネ：ハッカー	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
母親	P 慈愛	N 食傷		
同級生	P 連帯感	N 劣等感		
笹井彩花	P 慕情	N 不安		
杠 佳那手	P 尊敬	N 劣等感		
豹野 実夢	P 連帯感	N 隔意		
	P 尊敬	N 不信任		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	肉体のダイス+[LV+2]							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃力+[LV+8]							
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動 1シーンにLV回							
獣の力	2	2	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV×2]							
獣の魂	1	5	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果:	【肉体】ダイス+5 1シーンにLV回							
真昼の星	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果:	目がめちゃくちゃよくなる。							
猫の瞳	★		常時	至近	自身	自動		
効果:	暗闇でも見える。							
眠れる遺伝子	★		常時	至近	自身	自動		
効果:	動物の姿になれる。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ごくごく普通の男子高校生。父は会社員で母はパートで働いてる。中学生の妹がいるけど最近辛辣であんまり口を聞いてくれない。高校入学して楽しそうだなと思って卓球部に入ったけどサッカー部とかバスケ部に比べたら女子に人気がなくして失敗したなと思っている。好きな食べ物はハンバーガー、学校帰りに友達とよくマックに寄っては食べている。新作が楽しみ。クラスメイトの笹井彩花にこっそり片思い中。隠してるつもりだが友達には周知の事実。何回か話したりはしたけどなかなか接点が作れず発展のないまま日々を過ごしている。同じ部活にすればよかった、やっぱり失敗したな…。

どちらかというとカッコつけだけけどカッコがつかない抜けてる三枚目。ピピリのくせに根が優しいので困っている人がいるとほうっておかずつい手を出して損をする。勉強も運動も頑張ってるけども人並みにはこなすけど何だかあともう一歩足りない。本当はやればできるのに周りへの劣等感とか思春期特有の頑張るのがカッコ悪いみたいな考えが邪魔をする。そんな男子高校生。青春真っ只中。

今回は使わないかもしれませんが一応……
コードネームはアイヌ神話集「銀の滴降る降るまわりに」より。アイヌ語で銀の滴の意。

奥の神様が空を飛んでいると、下に昔貧乏で今裕福な家の子供が、昔裕福で今貧乏な家の子供をいじめていた。そして私のことを弓矢で射とうとしたので、私は昔裕福で今貧乏な子供の矢に当たってその家に行くことにした。その家では大変喜び、私(神様)をたたえ酒を醸して迎えてくれた。酒ができると、その家の主人は昔貧乏で今裕福な家の者を招待して酒をふるまった。皆はその心の大きさと清らかさに感動した。(『アイヌ神話集・銀の滴降る降るまわりに』)